

- 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

★ ボランティアで仲間づくり

5月21日、長島町内のスポーツ少年団12団体のうち6団体119人が一同に集まり、交流交歓会が開催されました。

この取り組みは、5月22日まで開催されていた「夢追い長島花フェスタ」において、サブ会場内（太陽の里公園）の草取りやごみ拾いを行うことでボランティア精神を育て、団員や指導者、そして保護者との交流を図ろうと企画されました。最後には、各団の紹介やこの日の感想など発表する時間がとられ、楽しい交流交換会となりました。



一人一人手作業でのボランティア↑

★ 長島町のために応援します

青少年の健全育成を目的に全国で活動されているB & G財団の広渡専務理事が5月17日来町し、これまでの事業内容と東日本大震災への支援活動を説明しました。

川添健町長から「これまで同財団から海洋センターとして体育館の整備や指導者養成など協力していただき感謝しています」とあいさつ。広渡専務理事は「今後は、これまでの取り組みをより充実させ、新たに『水の事故ゼロ運動の推進』に取り組んでいきます」と話しました。この後、平成22年度に助成金を受けて整備した、蔵之元漁港内にある艇庫トイレ棟の視察も行いました。

青い回転灯を回し出発する『3A青パトロール隊』↓



★ 地域の交通安全週間『青パト出発式』

春の交通安全週間にあわせて、町民の安心・安全を守る3Aパトロール隊（石橋親信隊長）の出発式が5月19日、川床中学校駐車場で行われました。出発式では、平藪武志副隊長からパトロールのルートや注意などの説明があり、その後一斉に出発し町内を一周しました。同隊は当初、山門野・川床地区を中心に活動してきましたが、発足5周年を迎え、今回から町内全域をパトロール範囲とし、現在9人の隊員で活動をしています。隊員の中納武徳さんは「子どもたちを交通事故などから守り、地域の安全のため今後とも続けて行きたい」と話してくれました。



B & G財団の取り組みを川添健町長へ説明↑